ST.PAUL'S ALUMNI

校友の広場

昭和25年3月卒業すずかけ会

'05.10.26　横浜中華街「海南飯店」

2年ぶりに文学部社会科の同窓8人が、ささやかなクラス会(世話人　平林・松本)を開いた。

全員「傘寿」を越えたか、間際の年齢ばかりだが、まだバリバリ働いている元気者もいるとか。

社会科(当時は文学科のなかに設置されていた)第1回卒業生は、60数人といういまでは考えられぬミニ世帯だった。いまや同窓たちは故人、半元気、元気が3分の1づつ。それでも集まった8名は大いに飲み食い、焼け跡時代の池袋の思い出を楽しく語り合った。

【出席者】(写真右から)飯塚廸男・松本暁美・窪新次・後藤敬三・加藤仁・平林晃・津村弘光・深谷博

(松本暁美　記)

昭和40年卒業経済学科L組クラス会

'05.10.29　莫莫居　鶯

毎年春に行っているゴルフ会に加え、4年ぶりにクラス会を開催しました。遠くは北海道、大阪、名古屋からも駆けつけて下さり、26名の出席がありました。出席者の一部は懇親会に先立ちキャンパスツアー等にも参加、校内の変貌ぶりに目をみはっていました。会は大いに盛り上がって話は尽きず、大部分の出席者が二次会へ、漸く終電も近くなった頃までの再会を約して散会となりました。

(斉藤亨　記)

卒業50周年経済学科C組55会

'05.10.30　東明龍鳳

1955春、無事?卒業!

昭和31年「竹葉亭」で発会以来50年間立派に継続50周年のホームカミングデーには最高人数で(一クラスで25名)、C組55会も最高人数(35名)で全員無料で超?豪華な中華料理を満喫。(記念品)1・サイン入り「学校時計台の写真」・日本の写真家33衆の1人川田喜久治君より寄贈!　川田君アリガトウ。2・「川田喜久治」写真集を55会より贈呈。

元気で次の55会を約して散会。

【出席者】赤川浩一・石井明・石建幸雄・一井康夫・鵜川寿男・大木芳雄・小黒和夫・梶田昭男・川崎孝明・北崎紹彦・小森谷進・酒井保英・佐野金夫・三木三郎・瀧田忠昭・鈴木豊・篠田昭・竹内英彦・橋本正一・千葉正夫・田中淳一・平島保利・廣尾淳一・平田秀信・松尾輝雄・藤澤昭・藤田望・柳澤秋知・渡辺康行・山崎洋稔・潟沼昭郷・星野昭・千布彦進・平澤明

(千布英彦　記)

昭和32年卒業経済学科C組クラス会

'05.11.9　セントポールズ会館

H17年度のクラス会を開催した。当日は天候に恵まれ、本年度で校舎の新築、地震対策が終了し、H18年度から新体制で発足するわが母校池袋キャンパスを校内ガイド付きで見学、新設備は兎も角、女子学生の多さに感嘆した。尚全員古稀を迎えたのを記念してセントポールズ会館2階すずかけで友好を温めた。

【出席者】青木・新井実・安藤・稲垣・後藤・須賀・谷・藤巻・松浦・三崎・吉澤・関本

(関本寿一　記)

昭和31年卒業経済学科L組クラス会

'05.11.11　池之端文化センター

卒業して、はや49年、クラス会も第11回目を迎えました。

今回は中村清先生の米寿のお祝いを兼ねて開催、当日は晴天に恵まれ、幹事が事前に文京区内の散策コースを企画し、大勢の参加者で徳川三代将軍家光の乳母として生きた春日局の墓・受験合格の神様である湯島天神、明治の代表的洋館建物として名高い旧岩崎邸などを見学してクラス会の会場へと向かいました。会は中村先生の米寿のお祝いで盛り上がり、先生自身の貴重な体験談や昭和28年7月には、先生がL組生徒と一緒に奥多摩渓谷(多摩川日向和田地内)のバンガローで一泊キャンプに参加された写真などを持参されて、出席者一同懐かしさと思い出話にいろいろ花が咲きました。

【出席者】中村清先生・甘糟五郎・春日稔・加藤貞夫・加藤俊夫・木村健久・土新司・三浦増夫・三宅和衛・名倉禎・井口郭子・菅谷博夫・鈴木允・田畑嘉教・徳島静孝・若松欣一・古谷直七郎

次会は参加者全員にその写真を配布するなど、和気あいあいの内に散会致しました。

(古谷直七郎　記)

昭和31年卒業経済学科J組クラス会

'05.11.11　第一学食2階「藤だな」

本館の時計台にからまるツタの紅葉が良く映えて、昔と変わらぬ風景を醸し出し、今日の出席者18名を快く迎え入れてくれるかの様でした。この「藤だな」は昨年に続き2度目の開催ですが、チーフの細やかな心遣いで大変美味しいご馳走とワインを傾けながらの歓談2時間はアット言う間に過ぎてしまいました。この後、瀬崎くんの計らいで、「池袋キャンパス・ツアー」を申し込んで頂き、美しい女子学生の案内で新しい校舎・施設等を見学し、好評の裡に16回目のクラス会はお開きとなりました。

(鎌田輝之　記)

昭和36年卒経営学科1・2年E組クラス会(西田会)

'05.11.11　セントポールズ会館

卒業40周年を機に再発足させた西田会は、本年でようやく第5回を迎え、19名の出席のもとに開催されました。例年通り、幹事を代表して實近君の挨拶に始まり、鹿児島より上京した塩倉君の乾杯の音頭で開宴となりました。引き続き、出席者の紹介、初参加の河路、二宮両君の挨拶、欠席者からの便りの紹介、前年度会計報告、セントポール掲載記事の紹介などを行いました。また、これまでに撮り溜めた記念アルバムを眺めながらの談笑など、夫々思いおもいに楽しい、有意義な時を過ごすことが出来ました。予定の2時間も瞬く間に過ぎ去り、記念写真撮影後に木村君の発声で中締めを、横須賀君の「来年もまた元気で会いましょう」との閉会の言葉で散会しました。

【出席者】赤松克彦・藤田恵一郎・河路鎰夫・河崎裕・小森谷啓五・中村勝・勝・中村勇一・二宮徳太郎・小川靖彦・大長謙蔵・實近昌洋・島村邦夫・塩倉良昭・土屋昌治・都築純一・山崎信雄・木村勝・横須賀勉・吉田寛一郎

(河崎裕　記)

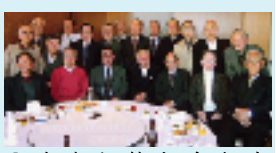
第53回五三会

'05.11.12　東京国際フォーラム「東天紅」

今回は、久しぶりに多数の方の出席を得て例年にもましておおいに盛り上がった五三会でした。年齢を気にすることもなく予算をおおはばに超過したアルコール料金、予定時間を1時間もオーバーした歓談。特に今回は十数年ぶりに参加された6名を含めて20名と平成6年以来の参加者となり、幹事一同感謝しております。

皆さんそれぞれ、元気な人、いろいろと身体に不安を抱えている人等さまざまですが、会えば半世紀(!)前の青春時代に戻った気分でついつい話が弾んでいきました。

五三会も53回となり、皆はもう70代半ばとなりました。気持ちは若くても、体力は歳相応となってきます。充分に健康に留意して、残された人生を大事に生きようと誓いあって散会しました。なお次回も11月の第2土曜日に同じ会場での開催を予定しております。



【出席者】赤羽根誠・伊藤温許・加藤昭夫・神子光・桑原久・後藤通夫・佐藤年昭・清水弘敏・土屋五紀・藤堂威雄・名倉敞・藤井良生・藤巻愃・松田治夫・松田正彦・松宮尚夫・武藤栄治・山田孝・信田幸男・北岡弘三

(北岡弘三　記)

クラブ・ゼミ

「立教大学ブルーベリーテニスクラブ」OB会

'05.6.11　ウィリアムズホール2階「山小屋」

本年も毎年恒例のOB会を開催し、卒業生約30人、現役生からは代表者が約10人参加しました。今年は特に、ここ数年間に卒業したばかりの若いOB・OGが比較的多く参加しました。今後のOB会活動に弾みがつきそうです。

このブルーベリーOB会の特徴は、子育て世代のOGにも気軽に参加できるように、お子さん連れの参加を促しております。年々お子さんの参加も増えており、常連になりつつあります。現役生が子ども達と遊んであげている様子は微笑ましいものです。

また現役生からは、この1年間のサークルの実績や現在の活動内容を聞き、スプリングリーグや立教オープンなどの話題では当時を思い出して懐かしく感じました。サークルを通じて世代間交流ができ、OBにとっても、学生にとっても貴重な時間になったと思います。

次回も6月の第2土曜日の開催を予定しております。

(平11営　佐藤利信　記)

立教大学交響楽団OB会総会開かれる

'05.7.16　ウィリアムズホール2階「山小屋」

OBと現役のメンバーのアンサンブルが華を添える

昨年の立教学院創立130周年・交響楽団創立85周年を記念して、現役とOBのコラボレーションによるコンサートがサントリーホールで開催され大成功を収めたことなどが報告されました。今年の総会には、1937年卒業の村井正治郎氏、1944年卒業の松浦俊郎氏お二人の大先輩から昨年卒業の上杉真子さんまで20数名が集まりました。総会の後の懇親会では、現役団員からの要望もあり、現役・OBのアンサンブルが華を添え、現役メンバーの腕前の確かさに目を瞠り、音楽に楽しんで取り組んでいることに羨ましさを感じました。

OB・現役の和気藹々の交流はたいへん楽しいものでしたが、毎年のことながら、20代後半から40代までの会員の参加が少なく、社会的に忙しいこの世代の参加の促進が今後の大きな課題です。今回初めて行われたOBと現役によるコラボレーションは大成功を収めましたが、次回もこのような新鮮で興味深い企画を実施いたしますので、今回参加できなかったOBの皆さま、次回は是非お出かけください。

(昭42営　西田克彦　記)

ロングフェロー・テニスクラブ創立30周年記念パーティー

'05.9.3　池袋ホテルメトロポリタン

74年に創立された当クラブも30周年を向かえ、約100名のOBがパーティーを行いました。当時のスタジアンやフタバヤラケットなどを飾り、気分は80年代!2次会はなつかしのロサ会館で当時の合宿のVTR(ベータ)を鑑賞しました。40周年では現役生も含めたロングフェローファミリーの輪を益々広げていきたいと思います。

(伊藤裕司　記)

ホテル研究会OBシニア会

'05.11.19　日比谷「松本楼」

終戦翌年の昭和21年10月、大学として初めて立教大学ホテル講座が開講しました。

この講座受講生により発足した伝統あるホテル研究会はやがて59周年を迎えます。

設立当時の先輩により結成されたホテ研OBシニア会が久しぶりに、紅葉二段と深まる日比谷・松本楼(ホテ研S29小坂社長)で、47名の参加を得て開催されました。

会員の高齢化により今年から会員枠をシニア=シルバー65歳に拡大しました。ホテル・観光業界で活躍した先輩と重鎮現役を囲み、大坪正ホテル講座主任講師の遺訓を偲び、当時を回想し、楽しいひと時を過ごしました。校歌を斉唱し次年度の再開を約束し散会しました。

(大庭祺一郎　記)

ST.PAUL'S ALUMNI

維持会費納入

ご協力お願い申し上げます。

校友会ではこの「セントポール」誌発行をはじめ、様々な校友会の活動をご支援いただくめ、維持会費の納入ををお願いしております。昨年は約5,300件、2,000万円を超えるご協力をいただきました。これからの校友会発展のためにもどうぞご支援をよろしくお願い申し上げます。

維持会費は一口3,000円以上で

会員の皆様には一人一口3,000円以上での納入をお願いしております。

納入方法について

今回同封の振込用紙にてご入金をお願いします。郵便局・銀行版とコンビニエンスストア版の二種類が学年別に封入されておりますのでご確認の上お振込手続きをお願いします。振込用紙を紛失された方は校友課までご連絡ください。

「校友の広場」掲載希望の方は、(1)文字数　150文字まで(出席者数のお名前を含む)　(2)写真　1枚(パノラマ不可)を下記まで送付またはメールにて投稿ください。あて先　〒171―8501東京都豊島区西池袋3―34―1　「立教大学校友会　会報担当係」　メール「koyu@grp.rikkyo.ne.jp」

「校友の広場」には常に多数の応募があり、現在なかなかタイムリーにご掲載できない状況にあります。原則として年間1団体、1掲載とさせていただきます。ご理解のほどをよろしくお願い申し上げます。